

# 磐城時報

日六廿  
編輯部 磐城時報社  
印刷部 磐城時報社  
發行部 磐城時報社  
廣告部 磐城時報社  
電話 二五三三

## 石城の農作物被害

### 救済方を陳情

#### 伊藤支會長等出縣

#### 被害總額六十萬圓

石城郡町村長會が過般の被害高は悲慘なるもののみでも、會に於て本年の農作物被害(五十九萬六千圓に達する春蠶箱十一萬四千六百三十もの)の如くである。

### 感謝状

湯本町鏡谷農協會組合の佐會長伊藤淺之助、大浦村長 藤佐平、後藤庄三、本田庄 木村清治、赤井村長草野三郎、郡農會會長藤清昇、平市 大、佐藤喜太郎、田澤はる 農會長諸橋久太郎、同副會長大和田みの、内山すいの七 長關内正一諸氏午前八時前名は雜貨行商をなして得た 島市農會に集合農務課を現金二十七圓を恤兵金に獻 初め關係各課を訪問し納したため陸軍大臣から感 謝状が石城郡の農作物出水被謝状を贈られた。

## 二百余名の棺桶から 金齒三百余圓を盗む

### 平市營火葬場の 隱亡燒きの罪状

平市營火葬場隱亡正木トリは十數年來同火葬場の隱亡 (四七)及び次男某(十七)のをしてきた夫留吉が一昨年 母子は既報の如く平署に檢七月中風病にかゝつて以來 畢され取調べをうけていた次男と共に火葬の仕事をし が二十七日棺内藏置場領得てゐたが燃料一個二圓五十 罪として身柄を平檢事局に送られては石炭代に追はれ醫藥 送られる事になつた、トリ料が間に合はぬので悪心を 準備を進めてゐたが、来る 山田滋氏によつて爲される

## 吉田醫師の論文 日大教授會通過

### 醫學博士の學位授與

四倉町仲町吉田醫院長吉田正氏は二十七年半の研究に 大郎兩氏再選した、同期末 正氏は二十七年半の研究に 大郎兩氏再選した、同期末 正氏は二十七年半の研究に 大郎兩氏再選した、同期末 正氏は二十七年半の研究に 大郎兩氏再選した、同期末

### 磐城無盡

河沼郡柳津村寺家町時計修 總業峰谷一雄(三三)は去る 四月湯本町新校舎酒井訓練 四月湯本町新校舎酒井訓練 四月湯本町新校舎酒井訓練 四月湯本町新校舎酒井訓練

### 入質消費

河沼郡柳津村寺家町時計修 總業峰谷一雄(三三)は去る 四月湯本町新校舎酒井訓練 四月湯本町新校舎酒井訓練 四月湯本町新校舎酒井訓練 四月湯本町新校舎酒井訓練

### 四分配當

河沼郡柳津村寺家町時計修 總業峰谷一雄(三三)は去る 四月湯本町新校舎酒井訓練 四月湯本町新校舎酒井訓練 四月湯本町新校舎酒井訓練 四月湯本町新校舎酒井訓練

### 水産商業生 合宿して勤務

四倉水産商業青年學校三年 生約二十八名は三十五日よ 生約二十八名は三十五日よ 生約二十八名は三十五日よ 生約二十八名は三十五日よ

### 小山田氏放送

ラヂオ体操に關する東北六 縣下代表の體驗談はラヂオ を通じて一般に語られる筈 であるが、来る三十一日午 後五時二十五分から仙臺放 送局より送られる同体験談 本縣代表は石城郡湯本町入 山探炭坑事務所副部長小 山田滋氏によつて爲される

### 研町の大久保君 戰病死の公電

平市研町出身小林部隊歩兵 三十一日と八月一日の二日 一等兵大久保八郎君は去 間豊岡村灣磯海岸で行ふこ 月二十四日〇〇病院で戦病 死した旨二十六日實家に公 電があつた。同君は茨城縣 多賀郡鮎川村成澤から十五 年前平市に來り洋服店を營 行ふ筈。

### 臨海學校

平第二校は夏休中日歸へり 山探炭坑事務所副部長小 山田滋氏によつて爲される

## カフエー聯盟 東北大會記

(一) 高橋 武 業界の發展進歩を圖る爲 業界の發展進歩を圖る爲 業界の發展進歩を圖る爲 業界の發展進歩を圖る爲

### 海水浴洋品

中野洋品店

### 入質消費

河沼郡柳津村寺家町時計修

### 四分配當

河沼郡柳津村寺家町時計修

### 鹽豚

平市田町 三二二三屋 電話三二三番

### 磐城無盡

河沼郡柳津村寺家町時計修

### 入質消費

河沼郡柳津村寺家町時計修

### 四分配當

河沼郡柳津村寺家町時計修

### 水産商業生

四倉水産商業青年學校三年

### 小山田氏放送

ラヂオ体操に關する東北六

### 臨海學校

平第二校は夏休中日歸へり

### 研町の大久保君

戦病死の公電

### 二百余名の棺桶

金齒三百余圓を盗む

**故障のラチオ**

放送局指定相談所に  
ラチオの故障の多い季節になり  
ました。  
修理は測定装置完備の弊店に  
技術受託機配給所

富永ラチオ店

平 驛 前  
電話 四九六番

御引立ヲ乞フ  
安田生命 代理店

井上茂作

平市五丁目  
電話 六六番

氷は！魚清！！  
電話 四六七番へ

平二丁目警察通り  
本店 魚清氷卸部  
支店 江名町築港内  
江名町販賣所  
電話 六九番

公債・債券  
質物一般

三井質店

平市四丁目  
電話 六〇六番

一、煉炭  
一、豆炭  
各種 特價販賣

薪炭大暴騰ノ折カラ御家庭ノ經  
濟燃料トシテ御勵メ致シマス

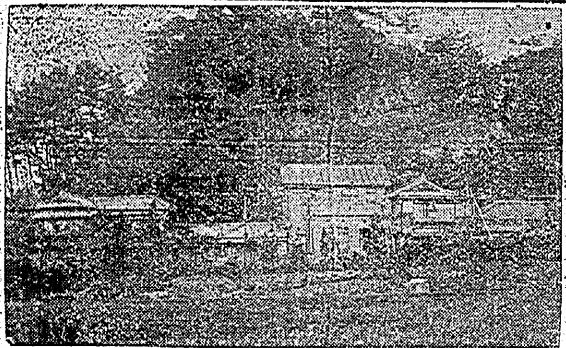
阿部石炭商店  
電話 三十七番

洋傘と兼用雨晴

婦人子供 … 清涼衣

店内豊富陳列

ツルヤ  
電 一四〇番



猿の子が生まれました  
とても可愛いです  
勝手女中入用

常磐線湯本驛  
鐵道指定旅館  
小瀧鑛泉  
電話 一〇三番

食 事  
喫 茶  
酒 場

イワキサロン

男給の店

町田・平  
(二五三電)

平市田町 (電話 五二三番)

高久病院

院長 高久 忠  
副院長 赤羽 清  
藥局長 佐竹 菊雄

内科小兒科  
耳鼻咽喉科  
外科花柳病科  
(看護婦募集)

福島縣平市

鹽屋

電話 (營業部専用) 一〇番  
(一般用) 二七番  
振替東京 一九七五五番

明治生命 磐城代理店 山崎與三郎

耳鼻咽喉科専門

鈴木醫院

醫學士 鈴木 正男  
平市田町藤田女學校前  
(電話 五八番)  
(入院のお需に應ず)  
(自炊の便あり)

久實院の新盆に相當りませんが、  
時節柄乍勝手提灯其の他供物等  
御贈與の儀固く御辭退申上ます  
七月 平市三丁目  
大谷 武雄

廣大院の新盆に就きましては誠  
に不躰けではあります、時節柄  
提灯其の他贈與の儀辭退申上度  
何卒御了承願ひます  
七月 平市宇田町  
鈴木光四郎

内臓外科  
エツキス光線  
院長 安齋 徹

新設 産婦人科  
醫學士 黒澤 廣

入院隨意  
安齋醫院  
電話 四五七

耳鼻咽喉科

大和田醫院  
平市南町 (電話 一七〇番)

入院自炊の便あり

産婦人科  
花柳病科

井坂醫院  
平市田町 (電話 五五九番)